



平成30年度 尾道市立美木原小学校スクールプラン

尾道教育みらいプラン2～夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く子供の育成

学校教育目標

夢と志を持ち、主体的に学ぶ子供の育成

スクールミッション

学校図書館を活用した表現力の育成と研究成果の発信

花と緑と子供の笑顔があふれる美木原小学校

○確かで豊かな学力をつける学校

○学びの環境が整い、規律ある学校

○地域と連携し、信頼される学校

保護者・地域の願い

- * 安心・安全に過ごせる学校
- * 確かな学力をつける学校
- * 思いやりや感謝の心を育てる学校
- * 保護者や地域とともに歩む学校

法に基づいた教育活動

- 日本国憲法
- 教育基本法 学校教育法
- 学習指導要領
- ひろしま未来チャレンジビジョン
- 広島版「学びの変革」アクションプラン

めざす子ども像

- ◆ 課題を発見し、探究的に学ぶ子
- ◆ 互いに認め合う子
- ◆ 体を鍛え、最後までやりきる子

みんなで作る

みんながやる

確かで豊かな学力の育成

- 表現力を育成する授業づくり
 - * 学校図書館の活用
 - * 調べる力・まとめる力・発信する力を育成する授業づくり
- 基礎学力の定着
 - * 補充学習（算数）
 - * 家庭学習
- 特別支援教育の充実
 - * 授業のユニバーサルデザイン

豊かな心の育成

- 美木原小文化の創造
 - * あいさつをする
 - * 時間を守る
 - * 学校をきれいにする
 - ・ すみずみそうじ・花いっぱい
- 縦割り活動による社会性の育成
- ふるさと学習による郷土愛の育成

健やかな体の育成

- 健康の保持
 - * 早寝・早起き・朝ご飯
- 体力づくりの推進
 - * 朝の体力づくり
 - * 外遊び45分
- 安全教育の推進
 - * 通学の安全指導



すべての学力の基盤となる「豊かな言葉と心を育む」読書活動の推進

【研究主題】

主体的な学びを創る授業づくり

～学校図書館を活用し表現力を育成する取組を通して～

つきたい資質・能力		目指す姿	研究内容
スキル	課題発見解決力 情報活用能力 表現力	<p>課 学習の目的をとらえ、適切な解決方法を考え、課題を追究する。</p> <p>情 多様な情報源から、必要な情報を収集・整理する。</p> <p>表 目的に応じて、調べたことや自分の考えをまとめたり、発表したりする。</p>	<p>■ 主体的な学びにつながる探究的な「国語科」「総合的な学習の時間」の単元スタイル『美木原モデル』の定着（継続）</p> <p>課題発見⇒課題設定⇒情報収集・分析・整理⇒まとめ・表現⇒振り返り⇒行動化</p> <p>■ 学校図書館の利活用を基にした表現力の育成（新規）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 学校図書館・読書環境の整備充実 * 資料の利用指導 * 調べる力まとめる力発信する力の基礎を育成する国語科の授業づくり <p>■ 総合的な学習の時間における言語活動の工夫（継続）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 情報収集力「読む」「聞く」と情報発信力「書く」「話す」を育成する学習活動 * 他学年や地域への学びの発信
意欲・態度	主体性 チャレンジ精神	<p>主 学習のゴールを明らかにし、目標を立てて、進んで課題を追究する。</p> <p>子 新しい取組に、進んで取り組もうとする。</p>	
価値観・倫理観	自分への自信 共感性 郷土愛	<p>自・共 他者の生き方や考え方に触れ、理解するとともに、自分の行動や考え方を正しく評価し、自己の変革に気付く。</p> <p>郷 4地域の伝統・文化を守り引き継ぐ人々の努力を知るとともに、新しい美木原の文化を創造する。</p>	

平成 30 年度尾道市立美木原小学校図書館教育全体計画

<p>【児童の実態】 読書が好きな児童は7割程度である。図書の活用についての知識はまだ十分でない。</p> <p>【学校図書館の実態】 4校の統合によりデータベース化され、蔵書数も増加し、図書館の配架も分かりやすくなった。学校図書館司書が週1回程度配置され、利用指導や環境作りができています。学級文庫も充実している。</p>	<p>【学校教育目標】 夢と志を持ち、主体的に学ぶ子供の育成</p> <p>【学校図書館重点目標】 ○自発的な読書活動を推進し、豊かな心を育み、考える力を育成する。 ○必要な情報を収集、選択、活用する力を育成する。 ○将来につながる望ましい読書習慣の形成を図る。</p>	<p>【学習指導要領】 第1章総則 第4の2(10) 学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実すること。</p> <p>【図書館の機能】 ①児童が自ら学ぶ学習・情報センターとしての機能 ②豊かな感性や情操をはぐくむ読書センターとしての機能</p> <p>【指導事項】 ・各教科等における計画的な活用 ・特別活動の学級活動における学校図書館の利用指導</p>
--	---	--

本に親しむ	たくさん読む	目的に応じて読む	本から学び 自らの考えを深める
<p>【学年おすすめの本】 ◆学年の「おすすめの本」20冊を選定、配置 ◆読書チャレンジ 【イベントお話し会】 ・入学お話し会 4月 ・先生お話し会 4月 ・秋の読書週間 10/27～11/9 ・古典の日 11/1 ・先生お話し会 11月 ・卒業お話し会 3月 【地域連携】 ◆ルピナスお話し会 ・朝の読み聞かせ ・学期1回ロングお話し会 ◆読書講座(参観日) ◆教務部による図書整備 ◆図書便り発行 ◆移動図書館の活用 ◆学校図書館の利用月2回以上</p>	<p>【読書タイム】 13:50～14:00(10分) ・集中して10分読む 【読み聞かせ】 ・先生によるお話し会 ・6年生による1年生への読み聞かせ 【読書チャレンジ】 ◆自己目標の設定 ◆読書チャレンジカード 【図書委員会の活動】 ・本の貸出・返却・整備 ・読書イベント企画 ・学級文庫の配置 ・おすすめ図書展示 ・朝会での本の紹介、読み聞かせ ・読書へ誘う掲示物作成 ・読書表彰(多読者)</p>	<p>【国語科との関連】 ・目的に応じた読書を通して言葉の力を育てる。 ・単元のねらいにせまるため補助教材として図書を活用する。 【1・2年】 楽しんだり知識を得たりするために、本や文章を読むこと 【3・4年】 目的に応じて、いろいろな本や文章を選んで読むこと 【5・6年】 目的に応じて、複数の本や文章を選んで比べて読むこと 【教科との関連】 ・各教科・領域で学習に関連した本を積極的に活用する。 ・学級活動の時間に学校図書館司書とTTで利用指導を行う。 ・NIEの推進</p>	<p>【読んだこと・調べたことの発信】 ・各種コンクールへの全学年応募 7月 読書感想文コンクール 9月 みんなの新聞コンクール ことばのかがやきコンクール 12月 読書感想画コンクール ・各教科・領域で図書資料・デジタル資料等を活用した調べ学習の成果を交流・展示 ・2月「総合的な学習の時間」学びの交流会を行い、異学年、地域、保護者に学びを発信する。</p>

環境の整備(美木原小学校まるごと図書館)

学校図書館の充実

・蔵書のデータベース化・季節、テーマごとの展示・配架の工夫・NIEコーナー

学校図書館司書と司書教諭の連携

・学校図書館利用指導(TT) ・教科で活用する図書の選書 ・学校まるごと図書館の整備

学級図書コーナーの充実

・学習文庫常設 ・並行読書の図書、教科で活用する図書の展示